

# 平成31年度 新宿区立西新宿中学校 生徒指導 全体計画

<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育基本法</li> <li>○学校教育法</li> <li>○学習指導要領</li> <li>○東京都教育委員会教育目標</li> <li>○新宿区教育委員会教育目標</li> </ul>	<p><b>○学校の教育目標</b> 人間尊重の精神を基盤とし、国際的視野に立ち、真理と平和を求め、人間性豊かな人を育成する。</p> <p>ア 自ら鍛え心身ともに健康な人 イ 自ら考え進んで実行する人 ウ 自ら学び続ける人</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校・家庭・地域の実態</li> <li>○地域の期待や願い</li> <li>○保護者の期待や願い</li> <li>○生徒・家庭・地域社会の実態</li> <li>○時代や社会の要請</li> </ul>
---	--	--

**○生徒指導の目標（『生徒指導提要』文部科学省 平成23年4月 一部修正）**  
一人一人の生徒の健全な成長を促し、児童生徒自ら現在及び将来における自己実現を図っていくための自己指導能力の育成を目指す。生徒の個性の伸長を図りながら、同時に社会的な資質や能力・態度を育成し、さらに将来において社会的に自己実現ができるような資質・態度を形成していく。そのために、生徒に自己存在感を与え、共感的な人間関係を育成し、自己決定の場を与え、自己の可能性の開発を援助する。学習指導においても、生徒が落ち着いた雰囲気の下で学習に取り組めるよう、基本的な学習態度の在り方等についての指導を行うとともに、そのねらいの達成に向けて意欲的に学習に取り組めるよう、創意工夫ある指導を行う。

<p><b>○本校における生徒指導の重点（平成31年度 本校教育課程 第1表）</b> <u>全教科において、「分かりやすく、学習意欲を引き出す授業」「個に応じたきめ細かな指導により一人一人の学力を伸ばす授業」「学び方を学び、生徒自ら課題を解決できる力を育てる授業」を実践する。</u></p>	<p><b>○生徒の実態（学校評価など）</b> 集団でまとまって行動する力や規範意識は高い反面、個々の行動の意義の理解や応用に関しては課題が見られる。生徒間の表立った継続的ないじめやトラブルなどは見られず、落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることができている。</p>
<p><b>○具体的な重点項目</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①基本的なルール、マナー、エチケット等の、集団生活における基本的な生活態度の確立。</li> <li>②「QU」「心の声」によるいじめの未然防止及び教育相談活動の充実。</li> <li>③保護者や地域、関係諸機関との協力による緊急時の指導体制を確立。</li> <li>④安全教育、避難訓練などを通じた、安全に関する意識の高揚と実践力の定着。</li> </ol>	

**○各学年における具体的な確かな学力の育成の重点（学年経営案）**

1 学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣を丁寧に指導し徹底させ、思いやりの心を育てる。</li> <li>・正しい行動を自ら判断し、行動できる生徒を育成する。</li> </ul>
2 学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣を身につけさせる。</li> <li>・集団の一員として自覚することを意識させ、協力すること、責任を持つことの大切さを理解させる。</li> <li>・思いやりの心を育てる。→他を理解し、認め合えるような人間関係を作り出せるようにする。</li> </ul>
3 学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習規律を確立させるために、授業の準備をしてから休み時間に入ることやチャイム着席を常に意識させるように生徒同士で声を掛け合い、定着させる。</li> <li>・最高学年として下級生の模範となるような行動を意識させ、西新宿中の伝統を引き継ぐ自覚をもち、自らの行動を律することができる態度を養う。</li> </ul>
E 組	<p>基本的な生活習慣の確立や定着を図り、自立に向けて身辺処理能力の向上に努める。</p>

**○各教科における具体的な確かな学力の育成の重点**

国語	相互評価等を通して、他者の意見を尊重し、自分の視野を広げようとする態度を育てる。	美術	作品の制作に取り組む際には、その良さを具体的にはめ、生徒に自己存在感を与える。
社会	課題や家庭学習に対し、自らの力で計画的に取り組む、最後までやりとげる力を養う。	保健体育	競争や協同の経験を通じ、公正・公平な態度や規則を守り、責任を果たす態度を育成する。
数学	授業でのコミュニケーションを高め、教師が生徒に考えや思いをわかりやすく伝え、教師が生徒の考えを肯定的に受け止める。また、授業規律を徹底する。	技術・家庭	安全を第一に考え、ルールを守りながら計画的に作業を進めていく力を養う。
理科	生徒の作品・レポート・発言の良い点を紹介し、生徒の自己肯定感を育てる。	英語	コミュニケーション活動を通じて、自己の意見を持つと共に、自他を尊重する姿勢を身につけさせる。
音楽	生徒一人一人の個性の伸長を図りながら表現活動を中心に意欲的な学習に取り組ませる。		